CHUBU

取扱説明書

型式　ＤＤ－１５ＣＡ

Ｉ Ｈ餃子焼き器

●安全に正しく使っていただくため、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

●十分に理解されるまでお使いにならないでください。

●この取扱説明書はすぐに取り出せるように大切に保存してください。

●この取扱説明書で「警告」は守らないと重大な人身事故の可能性があることを示し「注意」は守らないと中程度、または軽傷の人身事故の可能性があることを示します。

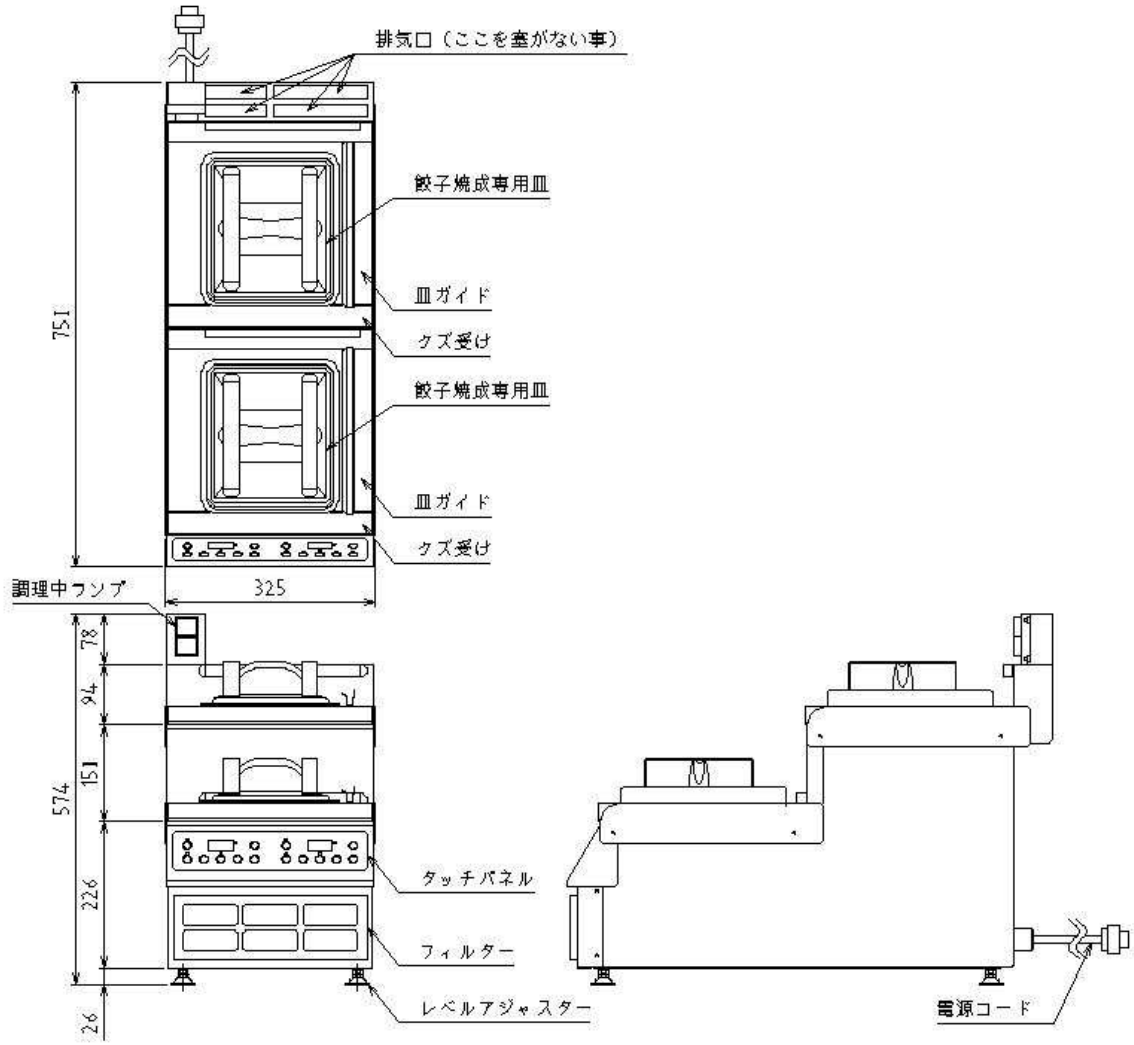
●仕様および外観は性能向上のため予告なく変更する場合があります。

もくじ

1 各部名称……1
2 安全のため必ず守ってください……2
3 設置および使用前の準備……6
4 使用方法……7
5 日常の点検とお手入れの方法……10
6 消耗品の紹介……11
7 故障の見分け方と処置方法……12
8 仕様 ……12
9 保証とアフターサービスについて……13

株式会社 中部コーポレーション

1　各部の名称



付属品

- 取扱説明書
- 餃子焼成専用皿（２組）
- 皿ガイド（２組）
- クズ受け（２組）
- フィルター予備（１枚）

2　安全のため必ず守って下さい

●ご使用になる前に、この「安全のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。
●表示と意味は次のようになっています。

⚠	**警告**	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
⚠	**注意**	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が、想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

⚠ 注 意	△は注意（危険・警告を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
 分解禁止	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⃠ の中や近くに絵や文章で示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警　告

●お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること
もし、損傷があれば運送会社へ損傷の状況を（梱包の箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガ等の原因となります。

損傷確認

●アース工事を必ず行うこと
アース線はガス管、水道管、避雷針電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
（電気工事業者によるＤ種設置工事が必要です。）

アース工事

●絶縁試験（メガーテスト）をしないこと

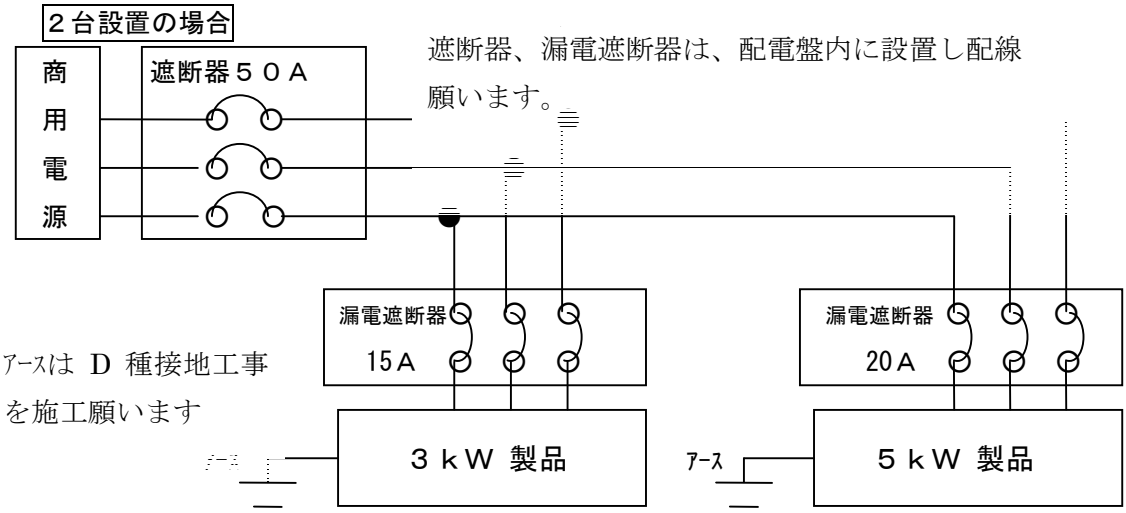
メガーテストを行うと、製品が焼損または破損します。

禁　止

●本製品の１台につき１個の漏電遮断器（地絡過負荷・短絡保護兼用形）感度電流 30mA を以下のように設置すること

３ｋＷの製品については定格１５Ａ以上の漏電遮断器を５ｋＷの製品については定格 20Ａ以上の漏電遮断器を以下の結線図のように設置をして下さい。

漏電遮断器設置



●電源は専用コンセントを使用すること

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用、およびタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。（電源を入れる前に供給されている電圧が装置の規格と合っているか確認して下さい。）

専用電源

●屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用されますと、漏電、感電の原因になります。

屋外禁止

●本機は業務用ですので子供だけで使わせないでください

感電、ケガの原因になります。

禁　止

●電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引っ張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

禁　止

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着していないか定期的
に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

点検掃除

●濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、操作をしないこと
感電の原因になります。

濡手禁止

●異常時は、運転を停止し電源プラグを抜くか、元電源を切って、
すぐに最寄りの販売会社へ連絡すること
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

プラグを抜く

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと
異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの
原因になります。

分解禁止

●使用中の餃子焼成専用皿及び皿ガイドは熱くなっていますので手を触れ
ないこと
使用後も、しばらくの間は餃子焼成専用皿及び皿ガイドが熱くなっていますので、
手を触れないでください。火傷をすることがあります。

接触禁止

●トッププレートに衝撃を加えないこと
トッププレートは衝撃を加えると割れます。
トッププレートにひびが入ったり、割れた場合は、販売店に連絡して下さい。
有償にて修理を致します。そのままでの使用は絶対にしないでください。
異常作動や感電の原因となります。

禁　止

●水、油等の液体につけたり、かけないでください。
感電、ショート、発火の原因になり、製品が壊れる可能性があります。
また、ふきこぼれ等の場合は加熱を停止し、拭き取って下さい。

禁　止

●心臓用のペースメーカーをご使用の方は、使用に注意してください。
心臓用のペースメーカーをご使用の方は、専門医師とよく相談の上、影響の
ないことを確かめてからご使用ください。

注 意

注　意

●丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること
据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

●長時間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜くこと。あるいは元電源を切ること
電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。

プラグを抜く

●廃棄は専門の業者か、最寄りの販売会社に依頼すること
放置しますとケガの原因になることがあります。

専門業者

●排気口をふさがないこと
排気口のすぐ側にものを置くと内部の温度が高くなり、保護装置が作動して加熱が停止されますが、電気部品が故障する場合があります。

禁　止

●磁気製品を近づけないでください
磁気製品を近づけるとそれが壊れる場合があります。

注　意

3　設置および使用前の準備

●丈夫で平らな所に水平になるように設置してください

本機は、正しく作動するために、水平な場所に設置してください。

●本機に水がかかる恐れがある付近には設置しないでください

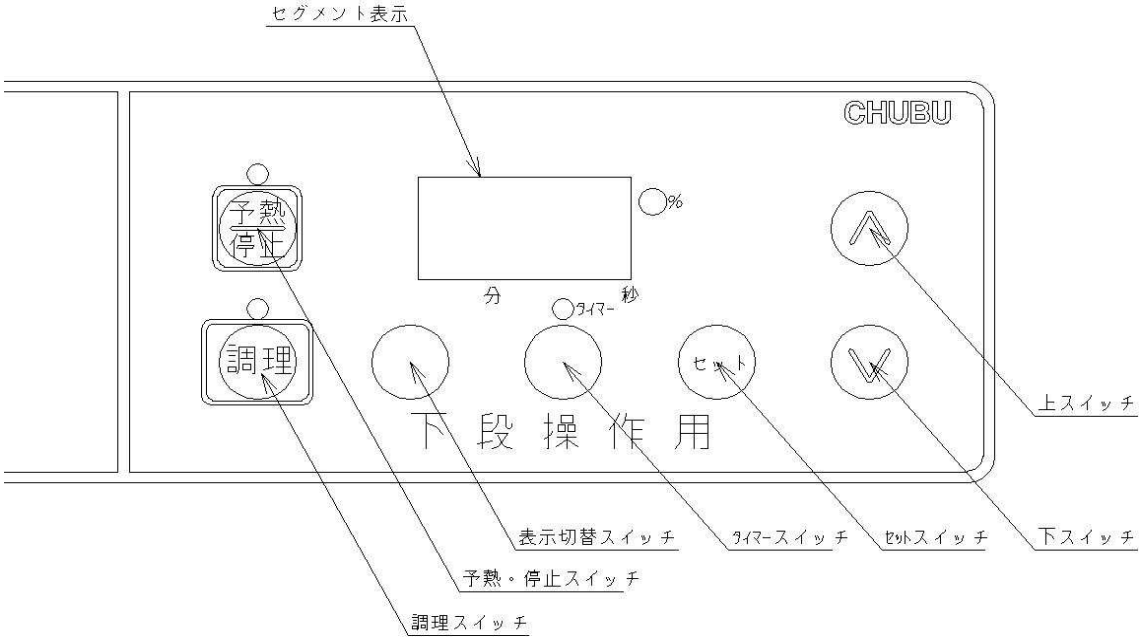
電機部品に水がかかって火災・漏電・感電の原因となることがあります。

●電源は規格の電圧のものを使用してください

電源を入れる前に供給されている電圧が装置の規格と合っているか確認してください。

4　使用方法

タッチパネルの説明



予熱・停止スイッチ	・予熱の開始スイッチ ・予熱、調理運転の停止スイッチ ・警報表示時の解除スイッチ
調理スイッチ	・調理の開始スイッチ
表示切替スイッチ	・セグメント表示を切替えるスイッチ（通常は働きません） ・ブザー停止スイッチ
タイマースイッチ	・タイマー運転の切替えスイッチ（通常は働きません） ・ブザー停止スイッチ
セットスイッチ	・予熱及び調理の設定を行う為に使用します。 ・ブザー停止スイッチ
上、下スイッチ	・予熱及び調理の設定を行う時に使用します。 ・ブザー停止スイッチ

予熱方法

1. トッププレートに、専用の皿ガイド及び餃子焼成用皿（整磁合金皿）を適正な位置にセットします。
2. 使用する段のタッチパネルの予熱・停止スイッチを押し、予熱を行います。
   ・セグメント表示部には、予熱終了までの時間が表示されます。
   ※他の段が調理中である場合は、予熱の必要はありません。
3. 予熱が終了すると、あらかじめ設定された時間、保温を行い、加熱を停止します。
   ・セグメント表示部には、保温終了までの時間が表示されます。
   ※予熱又は保温中に予熱・停止スイッチを押すと、加熱を停止します。

餃子焼き方法

1. 予熱が終了したら皿に油をひき、餃子を置き、規定の水を投入し、蓋をします。
2. 使用する段のタッチパネルの調理スイッチを押し、皿を加熱します。
   ・機器上部に設置されているランプが点灯します。
   ・セグメント表示部には、調理終了までの時間が表示されます。
3. 調理が終了すると、ブザーが鳴り、ランプが点滅し、調理終了をお知らせします。
   ※調理中に調理スイッチを押すと、調理が再スタートされます。
4. 調理が終了すると、あらかじめ設定された時間、保温を行い、加熱を停止します。
   ・セグメント表示部には、保温終了までの時間が表示されます。
   ※調理中又は保温中に予熱・停止スイッチを押すと、加熱を停止します。
5. 餃子焼成用皿（整磁合金皿）を清掃し、次の焼成に備えます。

ご注意！

調理が終了した皿と異なる方の皿を使用している（加熱している）場合は、運転を終了しても加熱を行っておりますので､焼成が完了した餃子は素早く取り除いて下さい。

運転中パワー変更方法

1. 予熱中又は調理中にセットｽｲｯﾁを長押しします。
   ・しばらくすると、セグメント表示部が時間のカウントダウン表示から、現在加熱しているパワー(%)値の表示に切り替わります。
2. セグメント表示部に現在加熱しているパワー(%)値が表示されたら、セットｽｲｯﾁを押したまま、上、下ｽｲｯﾁを押す事により、パワー(%)値を変更する事ができます。
3. セットｽｲｯﾁを離すと、セグメント表示部がカウントダウン表示に戻ります。

予熱の設定方法

1. セットｽｲｯﾁを押しながら予熱・停止ｽｲｯﾁを長押しします。
2. セグメント表示部に「P1」と表示されますので、セットｽｲｯﾁを押します。
3. セグメント表示部に予熱時のパワー(%)値が表示されますので、上、下ｽｲｯﾁにてパワー値を設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
4. 予熱の時間単位を上、下ｽｲｯﾁにて「0」か「1」を選択し、セットｽｲｯﾁを押します。
   0：分.　　1：分．秒
5. 4にて選択した時間単位にて、「時間．分」又は「分．秒」が表示されますので、点滅している時間単位部を上、下ｽｲｯﾁにて設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
6. セグメント表示部に「P2」と表示されますので、セットｽｲｯﾁを押します。
7. セグメント表示部に予熱後保温のパワー(%)値が表示されますので、上、下ｽｲｯﾁにてパワー値を設定し、セットｽｲｯﾁを押します
8. 予熱後保温の時間単位を上、下ｽｲｯﾁにて「0」か「1」を選択し、ｾｯﾄｽｲｯﾁを押します。
   0：分.　　1：分．秒
9. 8にて選択した時間単位にて、「時間．分」又は「分．秒」が表示されますので、点滅している時間単位部を上、下スイッチにて設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
10. セグメント表示部に「P」と表示され、設定が終了します。

調理の設定方法

1. セットｽｲｯﾁを押しながら調理スイッチを長押しします。
2. セグメント表示部に「L0」と表示されますので、セットｽｲｯﾁを押します。
3. セグメント表示部に調理(1番目)のパワー(%)値が表示されますので、上、下ｽｲｯﾁにてパワー値を設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
4. 調理(1番目)の加熱時間「分．秒」が表示されますので、点滅している時間単位部を上、下ｽｲｯﾁにて設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
5. セグメント表示部に「L1」と表示されますので、セットｽｲｯﾁを押します。
6. セグメント表示部に調理(2番目)のパワー(%)値が表示されますので、上、下ｽｲｯﾁにてパワー値を設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
7. 調理(2番目)の加熱時間「分．秒」が表示されますので、点滅している時間単位部を上、下ｽｲｯﾁにて設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
8. セグメント表示部に「L2」と表示されますので、セットｽｲｯﾁを押します。
9. セグメント表示部に調理後保温のパワー(%)値が表示されますので、上、下ｽｲｯﾁにてパワー値を設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
10. 調理後保温の加熱時間「分.」が表示されますので、上、下ｽｲｯﾁにて設定し、セットｽｲｯﾁを押します。
11. セグメント表示部に「P」と表示され、設定が終了します。

5　日常の点検とお手入れの方法

１．フィルターの手入れ

(1) 電源を切って、電源ランプが消灯していることを確認してください
(2) 本体上部のコイルフィルター、下部のユニットフィルターを取り出してください
(3) 中性洗剤で浸け置き洗いをしてください
(4) 自然乾燥をさせた後、組み付けてください

注　意

フィルターの手入れは１週間に１回を目安として行ってください。
使用環境が悪い場合や使用頻度が多い場合は、手入れの回数を増やしてください。

注　意

フィルターの無い状態や、フィルターが目詰まりした状態で運転をしないでください。
電気部品が壊れる原因となります。

２．トッププレートの手入れ

トッププレート上が汚れた場合、かたくしぼった濡れふきんで拭き取ってください。

6　消耗品の紹介

１．フィルター

フィルターの目詰まりが取れなくなったら、新品と取り換えてください。
販売店に連絡していただければ有償でお送りします。

２．冷却ファンモーター

通常は３年に１回を目安として新しいものと取り替えてください。
交換作業は、作業専門者が行う必要がありますので販売店に連絡してください。
有償でお取替えします。

7　故障の見分け方と処置方法

以下の処置方法を行っても直らない場合や、以下以外の症状が発生した場合は、元電源を遮断し、販売店に連絡をしてください。1 年以内であれば無償、それ以降は有償にて修理いたします。

症状	原因	処置方法
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に何も表示されていない	●漏電遮断器が OFF になっている。	●漏電遮断器を ON にしてください。
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に、ＦＩＬと表示している	●フィルター清掃警報が出ました。 （100 時間毎に表示）	●フィルターを清掃して下さい。 ・「セット」以外のスイッチを押すと通常表示となり、1 分後に再び FIL 点滅（警報一時解除） ・「セット」スイッチを押すとブザー音が鳴り、解除されます。
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に、ＯＨと表示され運転を停止している	●吸気口からの吸気に不具合があり、制御ユニット内の冷却ができていない。	●フィルターを清掃してください。 ●「予熱/停止」スイッチを押すとエラーを解除します。
	●排気口（本体背面）が塞がれており、制御ﾕﾆｯﾄ内の冷却ができていない。	●排気口（本体背面）を確保してください。 ●「予熱/停止」スイッチを押すとエラーを解除します。
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に、ＣＨと表示され運転を停止している	●吸気口からの吸気に不具合があり、加熱コイルの冷却ができていない。	●フィルターを清掃してください。 ●「予熱/停止」スイッチを押すとエラーを解除します。
	●排気口（本体背面）が塞がれており、加熱コイルの冷却ができていない。	●排気口（本体背面）を確保してください。 ●「予熱/停止」スイッチを押すとエラーを解除します。
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に、ＬＵと表示され運転を停止している	●機器に必要な電圧が低い。 ●単相電源で運転している。	●正しい電源を使用してください。
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に、Er1 と表示され運転を停止している	●制御ユニット内のＣＰＵメモリーに異常が発生しました。	●漏電遮断器をＯＦＦ→ＯＮして、電源を再投入してください。
ｾｸﾞﾒﾝﾄ表示に、Er2 と表示され運転を停止している	●制御ユニット内のＣＰＵに異常が発生しました。	
機器の金属部分に触れるとピリピリと不快な感触がある	●アースが接続されていません。	●有資格者によるアース工事を行ってください。
加熱中に突然停止し、再加熱できない	●本体の故障。 ●タッチパネルの故障。	●電源を切って運転を停止し、販売店に連絡してください。

8　仕様

型式	外形寸法 （幅×奥行×高さ）	定格電源	定格消費電力	質量
DD-15CA	325×750×574mm	AC200V，3相， 50/60Hz	5kW±10%	28kg

９　保証とｱﾌﾀｰｻｰﾋﾞｽについて

保証期間は、お買い上げ日から本体１年間です。

保証期間中は、保証書の規定に従って、無償修理させていただきます。
保証期間後は、診断して修理できる場合、ご要望により、有料で修理させていただきます。
有料修理につきましては、修理費用は、事前に見積金額として提示させていただきます。
修理費用は、技術料＋部品代＋出張料（運送費）で構成されております。
保証期間 1 年を経過した商品の修理後の保証につきましては、修理箇所についての保証のみで、修理品お届け後 6ヶ月です。修理箇所以外で発生した故障につきましては、有料の修理となります。
保証期間後、予防保全の観点から、当社にオーバーホール定期点検の依頼がある場合、当社は、有料でオーバーホール定期点検を実施いたします。オーバーホールの依頼を受け、当社で定期点検修理を実施した商品につきましては、定期点検実施後、6ヶ月の保証をいたします。

保証期間中においても、有料修理となる例

① 外力による破損（トッププレートの破損、等）
② 製品の設置環境が仕様に記載された条件を逸脱して、使用されている。
③ 電源系統に落雷、電気工事などで、異常電圧が発生し故障した痕跡のある場合。
④ フィルターの目詰まりによる異常の履歴がある場合（故障履歴が記録されます）
⑤ 高温（200℃以上）の油などの飛散によるトッププレート接着材の損傷による故障
⑥ 機器の内部に水などの浸入が認められる場合

交換部品

IH 製品の心臓部であるIHユニットはIP40相当で製作されており、厨房環境で、原則としてメンテナンスフリーで約 10 年の使用に耐えうるものとなっております。しかし、トッププレート部、ファンモーター、加熱コイル、フィルターは、厨房雰囲気に直接触れており、定期的な清掃、部品の交換が必要となります。

部品名	標準交換年数（時期）	交換方法
トッププレート	接着剤に劣化が発生	新品と交換
冷却ファン	3 年	調査の上交換
加熱コイル	5 年	調査の上交換
ヒューズ	10 年	新品と交換